

授業概要

この授業では、中国語の発音、基本単語、基礎文法を習得し、教員やクラスメートとの会話練習を通して、日常生活で最もよく使われる中国語の基本的表現を身につける。また、中国関連の紙資料、視聴覚資料を通して中国現代社会、中国文化、中国歴史などに対する理解力を高めていく。

授業計画

第 1 回	①ガイダンス：中国と中国語の概況、②第一課 声調
第 2 回	第一課 (つづき) 母音
第 3 回	第二課 子音など
第 4 回	第三課 鼻音を伴う母音など
第 5 回	第四課 変調など
第 6 回	第一課～第四課のおさらい
第 7 回	第五課 初対面の挨拶 文法ポイント
第 8 回	第五課 初対面の挨拶 本文・会話練習
第 9 回	第六課 自己紹介 文法ポイント
第 10 回	第六課 自己紹介 本文・会話練習
第 11 回	第七課 出身地について話す 文法ポイント
第 12 回	第七課 出身地について話す 本文・会話練習
第 13 回	第八課 動詞の使い方 文法ポイント
第 14 回	第八課 動詞の使い方 本文・会話練習
第 15 回	第五課～第八課のおさらい
第 16 回	定期試験

到達目標

この授業は次の 2 点を主な目標とする。

- ① 中国語の発音、基本単語、基礎文法を習得すること。
- ② 中国の社会、文化、歴史に対する理解力を高めること。

履修上の注意

中国語は「発音良ければ半ばよし」という言葉があるように、授業以外の時間を利用して教材の発音を聴きながらたくさんの発音練習を行う努力が必要である。

予習・復習

外国語は決して一朝一夕で習得できるものではない。また、授業の時間だけでは不十分である。授業以外の時間を利用して復習と予習を確実に行ってから、授業に参加すること。

評価方法

期末試験 (50%)、小テスト (35%)、授業態度 (15%)

テキスト

プリント配布、参考書や辞書などの推薦図書は授業中に指示する。

授業概要

この授業は初めて中国語を学ぶ学習者を対象とするものである。正確な発音の読み書きや基礎単語、初級レベルの文法項目などを学ぶ。授業中、先生やクラスメートとの練習、ロールプレイなどを通して、中国語の基本的な表現を身に付ける。最終的に日常的なコミュニケーション能力を養う。また、中国関連の視聴覚資料や中国の歌などを通して現代中国の文化や社会にたいする理解力を高めていくように講義する。

授業計画

第 1 回	ウォーミングアップ	簡単な中国語のあいさつ言葉
第 2 回	発音（声調、単母音、子音）	
第 3 回	発音（複合母音、鼻母音）	
第 4 回	第1課	你是中国人吗？ 単語、文法、会話（人称代名詞、“是”の文）
第 5 回	第1課	你是中国人吗？ 会話、練習問題、クラス活動
第 6 回	第2課	这是什么？ 単語、文法、会話（指示代名詞、疑問詞疑問文など）
第 7 回	第2課	这是什么？ 会話、練習問題、クラス活動
第 8 回	第3課	你去哪儿？ 単語、文法、会話（動詞の文、「所用」を表す“有”など）
第 9 回	第3課	你去哪儿？ 会話、練習問題、クラス活動
第10回	第4課	这个包多少钱？ 単語、文法、会話（量詞、形容詞の文、“几”と“多少”など）
第11回	第4課	这个包多少钱？ 会話、練習問題、クラス活動
第12回	第5課	你晚上有事儿吗？ 単語、文法、会話（数字、日付・時刻を表す語など）
第13回	第5課	你晚上有事儿吗？ 会話、練習問題、クラス活動
第14回	第6課	你吃饭了吗？ 単語、文法、会話（「完了」を表す“了”、「所在」を表す“在”）
第15回	第6課	你吃饭了吗？ 会話、練習問題、総合復習
第16回	学期末試験	

到達目標

1. 正しい発音、基礎単語、文法をマスターする。
2. 中国語で自分の名前や自己紹介などを言えるようになる。
3. 教科書の表現を覚え、実際の場面に生かすことができるようになる。
4. 中国文化や歌などを通じて、中国語学習の興味を高めるようになる。

履修上の注意

積極的な授業参加の態度が必要である。
遅刻3回は無断欠席1回となる。

予習・復習

予習については、単語や会話などを付属CDで聞き、発音を確認する。文法の説明を予習する。
復習については、授業で習った文法、単語、会話を復習し、覚える。

評価方法

期末試験 70% 平常点（授業態度、小テスト） 30%

テキスト

- ・教科書名：『中国語はじめの一步』最新2訂版
- ・著者名：竹島金吾監修、尹景春著、竹島毅著
- ・出版社名：白水社
- ・ISBN：9784560069257